■別の SPI チャンネルを利用する

ラズパイは、すべてのモデルでは、SPI のチャンネルとしてチャンネル 0 とチャンネル 1 が利用できます。それぞれのチャンネルを利用するには、本書の MEMO で説明した方法と同様に設定します。

Pi 4、Pi 400 では、チャンネル 0、チャンネル 1 に加え、下表のチャンネルが利用可能です。利用したいチャンネルを有効にする場合は、/boot/firmware/config.txt ファイルの「dtoverlay」項目に、パラメーターを設定して再起動します。

チャンネル番号	GPIO					config.txt の設定
	MOSI	MISO	CLK	CE0	CE1	
3	2	1	3	0	-	dtoverlay=spi3-1cs
3	2	1	3	0	24	dtoverlay=spi3-2cs
4	6	5	7	4	-	dtoverlay=spi4-1cs
4	6	5	7	4	25	dtoverlay=spi4-2cs
5	14	13	15	12	-	dtoverlay=spi5-1cs
5	14	13	15	12	26	dtoverlay=spi5-2cs